

【コラム】音楽療法について N03

音楽療法の養成課程と近年の広がりについて

中束 愛 (ミュージックセラピスト)

1 音楽療法士の養成課程について

アメリカ音楽療法協会が倫理要綱や養成課程の教育基準に関する項目を提示しており、認定を受けている大学の音楽療法学科において学士号（一部の大学では修士号、博士号）を取得することが可能です。音楽療法士はプロの専門職です。アメリカでは、音楽療法の学士号の取得かつ、認定資格試験の合格が、音楽療法士として働く条件となります。

ヨーロッパでは、修士号を必須としている国がほとんどです。アメリカ国内でも、施設や団体によっては修士号を雇用条件としている場合もあります。

・アメリカにおける

音楽療法学科（学士号レベル）の授業

学士課程では、精神医学、解剖学、生理学、心理学が必須です。また、音楽テクノロジー、打楽器、音楽療法理論・技術、音楽理論、音楽史、ピアノ、ギター、声楽、指揮、即興演奏技術、現場実習、最短で6か月のインターンシップなどもあります。

2 音楽療法の実践現場の広がりについて

音楽療法は、臨床現場（医療、福祉、教育、更生施設等）で個々人のニーズに合わせて通常行われますが、コミュニティを焦点にした実践も広がっています。

例えば、障害者の方々が地域向けに演奏するコンサートを実施したり、移民の方々が集まって音楽活動に取り組むグループ活動を実施したり、パーキンソン病の方々の地域コーラスを実施したり、といった例が挙げられます。

音楽療法士たちは、音楽のスキルはもちろんですが、セラピストとしてのスキル、精神医学、解剖学、生理学、心理学といった分野

の知識も持ち合わせていることから、近年の実践の場は多岐に渡ります。

・音楽療法の多様性

音楽療法の分野では、様々な手法やアプローチ方法、理論が確立されてきています。

例えば、神経学を基礎とした方法、即興演奏を用いた方法、認知行動療法に基づいた方法、精神分析に基づいた方法等があります。また、クライアントの多様なニーズに応えるため、さらなる専門スキルや知識の取得を目指し、音楽療法士たちは、学会、トレーニング、研修、ワークショップ等に参加し、自己研鑽に努めています。

3 音楽療法と平和構築に関する研究について

・スーダンでの音楽療法の実践

私は、2017年1月からJICA海外協力隊としてスーダンの特別支援学校に約2年間派遣され、音楽療法士として勤務しました。

2019年4月にスーダン革命が起き、強制退避となりましたが、同年12月にスーダンに再渡航しました。

革命後のスーダンでは、音楽家や音楽教育者たちによって複数の音楽プロジェクトが開始され、彼らは音楽を通して、国の再建、平和構築、民主主義、表現の自由等を目指してきました。



スーダンでの私立学校教員向けワークショップ



スーダンのTV「ブルーナイル」で、音楽教育・音楽療法についてインタビューを受ける。

そんな彼らから、一緒に活動してほしいと直接協力要請を受けたことから、特別支援学校で働かたわら、アフリカ協会、ロータリー財団、協力隊を育てる会からプロジェクト実施資金や奨学金などの資金協力を得て、2022年11月まで複数回、スーダンへ渡航し、通算3年半の間、スーダンで活動してきました。

具体的には、スーダンの公立学校で初等中等音楽教育を導入するプロジェクトや、スーダン音楽に関する研究及び平和構築のためのコンサートを実施するプロジェクト等に携わってきました。



音楽教員向けトレーニングについてプロジェクトチームでミーティング

• 音楽療法と平和構築に関する研究

近年の戦争や紛争、移民の増加もあり、音楽療法と平和構築分野の研究も進みつつあります。

音楽療法士たちが持つ専門スキルと知識が、平和構築の分野に貢献できるという主張をスーダンの事例を用いて実証すべく、私も研究活動に取り組んできました。

まずはスーダン人の声に耳を傾け、音楽療法士として彼らのニーズに応えることが、平和構築分野への貢献の第一歩になると考えています。



ブリティッシュ・カウンシル（イギリス政府により設立された公的な国際文化交流機関）で音楽教育のプロジェクトのプレゼンテーションを行う。

また、国際学会での発表や国際ジャーナルへの論文投稿等を通して、スーダン人の声を世界に届けていければと考えています。



7月、カナダ・バンクーバーで行われた音楽療法世界大会にて、スーダンにおける、音楽、音楽療法と平和構築に関する口述発表を行う。

2023年4月から始まり、現在もなお続くスーダン国内全土に広がっている軍事衝突は、いまだ停戦合意がなされていません。

これからも音楽療法士として自分にできることを模索しながら、臨床、及び研究を継続していく予定です。

注) 平和構築分野での音楽療法の実践は、まだ非常に稀です。一般的な音楽療法の実践については、前回、前々回の投稿をご参照ください。